

保護者アンケート報告

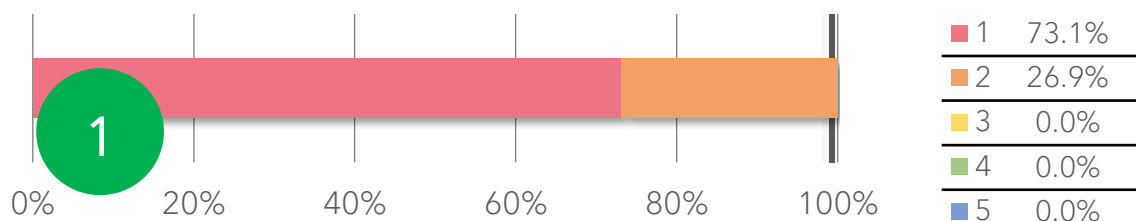
保護者の皆様には、“よりよい幼稚園づくり”のためのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。ご提出いただきましたアンケートをまとめましたので、ご報告いたします。（保護者アンケート結果については、麹町幼稚園ホームページにも掲載いたします。）

皆様から承ったアンケート集計のデータから読み取れることを参考にさせていただき、今後の教育内容の充実・改善を図ってまいります。自由記述のご意見につきましては、同様の内容が複数重なるものを中心に1月の保護者会でご回答させていただきます。

なお、令和6年度の教育課程（「年間行事予定」を含む）については、3月の保護者会においてご説明いたします。

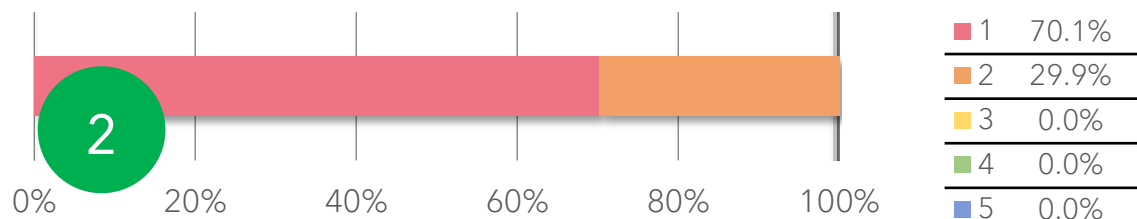
1	2	3	4	5
とてもそう思う よくあてはまる	そう思う だいたいあてはまる	あまり思わない あまりあてはまらない	まったく思わない まったくあてはまらない	判断できない よく分からない

Q1 子どもたちは、様々なことに興味をもち、自分で考えて取り組んだり、挑戦したりしながら遊ぶことを楽しんでいると思いますか。



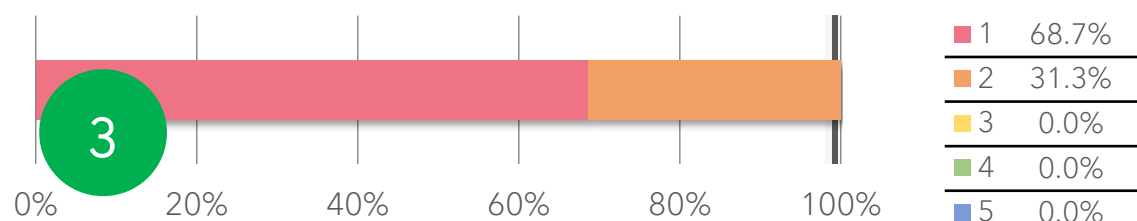
幼稚園では、三年間の成長を見通した指導計画のもと、各学級の子どもの育ちの姿に応じて、日々の保育の実践内容を立案し、環境を工夫して指導に当たっています。引き続き、個々の子どもたちの興味・関心を捉えながら、遊びを通して主体的・意欲的に取り組める豊かな体験ができるよう、工夫してまいります。

Q2 子どもたちは、先生や友達と関わって遊ぶ中で、コミュニケーション能力の基礎が育まれていると思いますか。



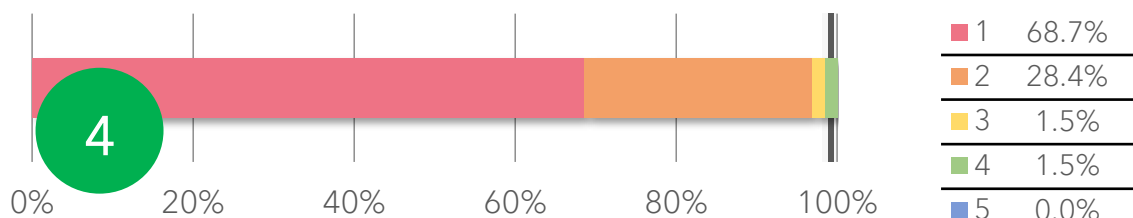
幼児の健やかな発達に他者との関わりは不可欠であり人間関係を深めることがとても大切です。マスクやディスタンス、黙食を余儀なくされたコロナ禍には、人と関わる機会が極端に減少し、幼児期の発達における影響についても大変心配されました。幼稚園では改めて、自立心や共同性、言葉や動きでの表現や規範意識など、様々な角度から保育内容を見直し、幼児期に人と関わる力を育むために必要なスキルを重ねられる生活づくりに努めています。

Q3 子どもたちは、健康や園生活に必要な習慣を身に付け、安心して生活を進めていると思いますか。



健康な心と体は全ての発達の基盤となるものです。幼児期に健康な生活リズムや習慣を身に付けることは自立の基礎を培うことにつながります。活動と休息、緊張感と解放感など、個々の成長の違いにも配慮しながら調和を図り、安心して心と体を十分に動かして過ごすことのできる生活づくりに努めています。子どもたちの健康な心と体の育成を目指し、必要な習慣を身に付けるとともに幼児が自ら健康な体作りへの意識を培えるよう、引き続き環境を整えてまいります。

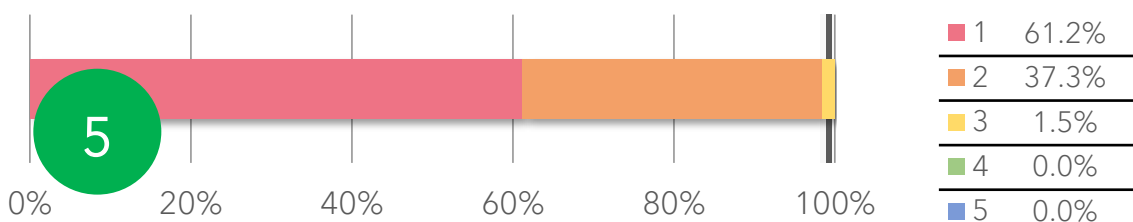
Q4 幼稚園は、子どもの理解に努めながら個に応じた指導をしていると思いますか。



幼稚園では、子どもの遊びや生活の様子を見守ったり振り返ったりしながら、個々がどのような育ちの過程にあるか、様々な視点で子どもの行動と内面の理解に努めています。一人一人を理解した関わりの中で信頼関係を育み、安心して自分らしさを発揮しながら主体的に活動し、個々のよさを生かしながら多様な体験を重ねられるよう環境づくりを工夫しています。

今後も保護者の方との連携のもと、子どもの育ちを深く理解した保育を実践し、園生活がより豊かなものとなるよう努めてまいります。

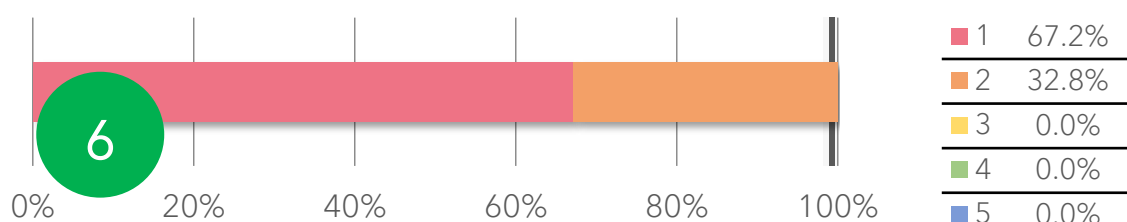
Q5 子どもの様子や教育内容等を、職員間で情報共有しながら連携して保育を実践していると思いますか。



幼稚園では複数の教師による様々な視点から保育を振り返り、個々の幼児や学級の実態を捉え、またそれを共有して保育を進めています。遊びや生活の姿からどのような成長の変化や課題があるかなど、教師同士が互いに幼児の気持ちや行動の意味を捉え直すことができ、それぞれの教師自身の幼児理解の視野が広がり、見通しをもった保育の展開が可能となります。

引き続き、教職員同士が各々のもつ力を尊重する協力体制の構築に努め、教育の充実を図ってまいります。

Q6 麴町幼稚園では、「心わくわく！ 体いきいき！ たくましい麴町の子 ～一人一人のよさやその子らしさが生きる環境や援助の工夫～」をテーマに、園内研究に取り組んでいます。幼児が「心わくわく！ 体いきいき！」する経験を重ねられるように、よさやその子らしさが生きる保育内容を工夫し、たくましい麴町の子どもの育成を目指しています。子どもたちは、園生活を「心わくわく！ 体いきいき！」と楽しんでいると感じますか。

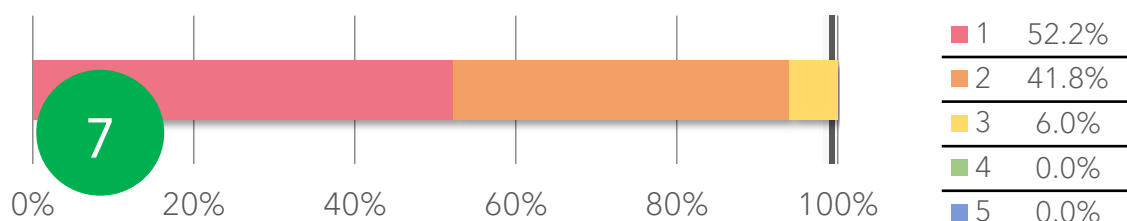


幼稚園では幼児自身が心と体と頭をのびのび動かして、自ら遊びを創り出し主体的に遊びに向かう気持ちを育めるような環境づくりを行っています。

学級全体で一緒に同じことをして楽しむ活動も、多様な経験となるよう内容を工夫することで、興味・関心の幅を広げるきっかけになり、自発的に取り組む遊びの充実につながります。

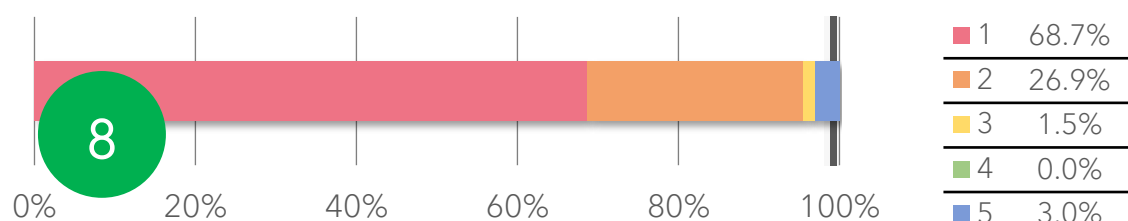
引き続き、よさやその子らしさが生きる保育の実践を通して、幼児が目的をもち熱中して取り組んだり満足感を味わったりできるような、魅力ある遊びや生活が展開される教育を目指してまいります。

Q7 運動遊びや戸外での遊び、プール指導などを通して、体を動かして楽しむ経験を重ねていると思いますか。



幼稚園では今年度、多様な動きに着目した運動遊びの充実を目指し、園内環境の見直しや教材を工夫した取組を進めています。遊びや日常生活の中で生まれる、運ぶ、持ち上げる、またぐ、引っ張るなどの動きや、踊りやごっこ遊びなどの表現活動にも運動的な要素があることを意識した保育を工夫しています。校庭や体育館の使用は限られた時間となっていますが、運動遊具や活動内容を計画的に整え、質の高い経験内容の保障に努めています。

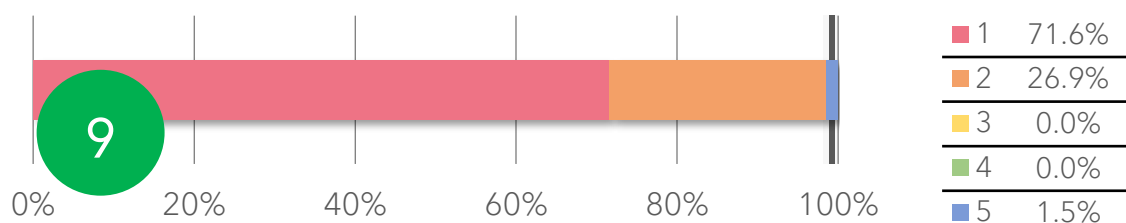
Q8 小学校との交流活動は、小学校への親しみの気持ちや就学への期待を育んでいると思いますか。（運動会練習の見学等も含みます）



幼稚園では毎年、年間を通して計画的に、また活動状況に応じて臨機応変に、様々な内容や形で交流活動を行っています。幼児にとって、小学生の学習への取組の態度などに直接触れることは、魅力あるあこがれの姿から自身の遊びや生活に向かう姿勢にも刺激となるものが少なくありません。また、小学校に幼児の育ちの実態を理解してもらうことは、就学後、幼児期の経験や育ちを生かした指導内容の工夫や配慮にもつながっていくと考えます。

円滑な小学校生活への移行に向けて交流の質を高める工夫を重ね、幼児の生活や経験をより豊かにする有意義な取組となるよう内容を充実してまいります。

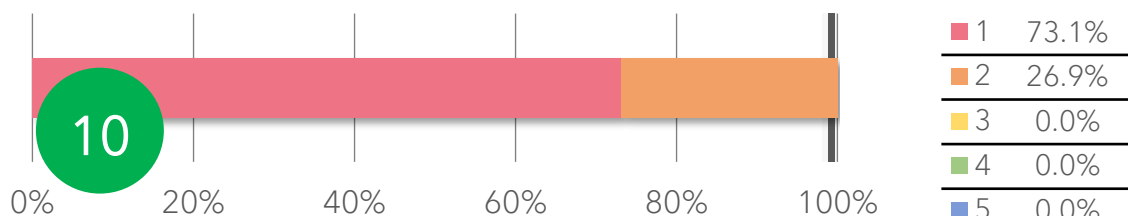
Q9 お茶会やこどもの日・七夕・十五夜・雅楽公演などの伝統行事や季節を味わう活動は、豊かな情操を育んだり自国の文化に親しんだりする経験になっていると思いますか。



幼児期の感性は、感じたり考えたりする出来事と出会い、心を揺さぶられ、感じたことを他者と共有したり自分なりに表現したりすることで磨かれていきます。幼稚園では、様々な伝統文化や季節的行事など、幼児が興味や関心をもって主体的に関われるような質の高い環境を充実し、瑞々しい感性を養うことを目指しています。

今年度実施しましたように、保護者の皆さまにも楽しさや感動体験を共に味わっていただく機会を引き続き取り入れてまいります。

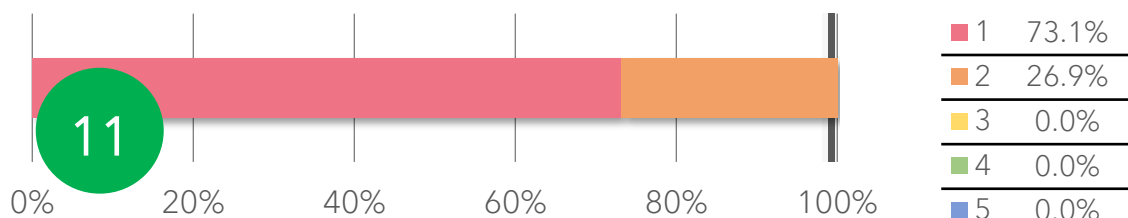
Q10 園庭の環境活用、栽培、飼育など自然や生き物に親しむことを通して、命の大切さや自然の恵みに気付くなど、豊かな心を育んでいると思いますか。



幼稚園では、子どもが興味をもって積極的に自然に親しみ、関われるような環境を工夫しています。園内の自然環境だけでなく様々な動植物や自然の変化に関心が膨らむような遠足を実施したり、季節感を取り入れた園生活を幼児と共に創ったりすることで、自然への慈しみや大切にしようとする気持ちを育んでいます。その中で子どもたちは、自然の美しさや不思議さ、面白さなどに気付いたり感じたり、自然との様々な出会いを楽しんでいます。

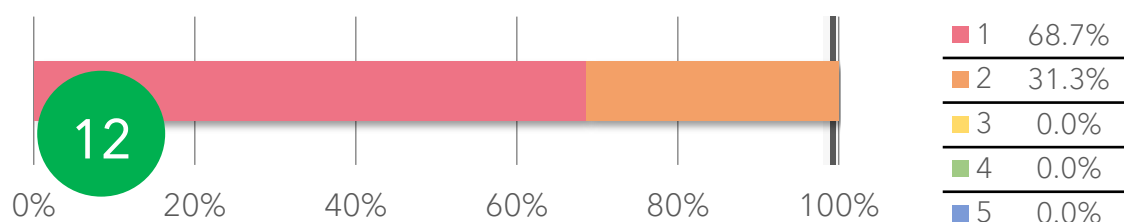
今後も、自然環境づくりを計画的に進め、自然に対する豊かな気持ちを育めるよう、栽培・飼育などの活動に工夫して取り組んでまいります。

Q11 毎月の避難訓練や安全指導を通して、子どもが安全への意識を高めていると思いますか。



毎月の避難訓練において災害などの緊急時の適切な行動の仕方を理解するだけでなく、日々の生活の中で幼児自身が安全についての構えを身に付けられるよう指導を行っています。状況に応じて危険を予測し回避する行動をとったり、安全な方法で遊ぼうとしたりできるよう、幼児自身がなぜ危ないのか、なぜしてはいけないのか、考えられるような指導内容を工夫しています。

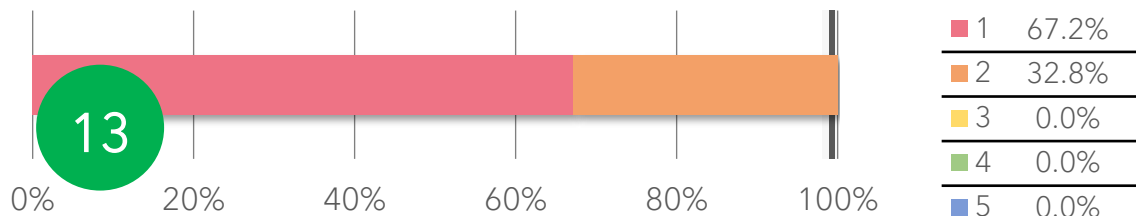
Q12 配布物や降園時の連絡、登園時の動画再生、面談、ポートフォリオの掲示等から情報を得たり、わからないことは幼稚園に相談したりすることを通して、園の教育への関心や理解が深まっていますか。



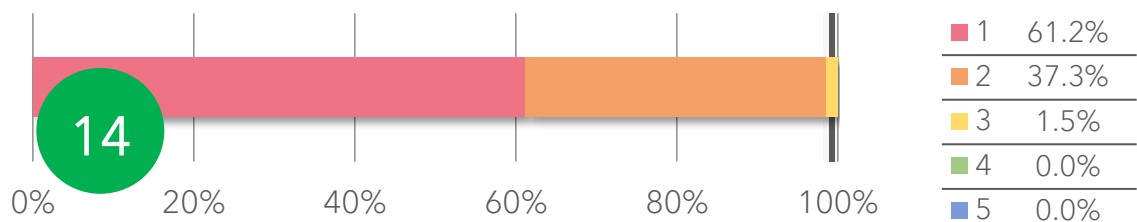
幼稚園は、子どもたちが豊かな園生活が送れるよう家庭や地域との連携を十分にとり、一人一人の望ましい発達を促す生活の実現を目指しています。子どもたちの生活は、幼稚園と家庭の生活に連続性が生まれることで、双方での経験がより豊かなものとなります。その手立てのひとつとして、ポートフォリオや動画で、子どもの様子や成長の姿の最新情報を更新しながらお伝えしています。幼稚園での生活に理解を深めたり、園の教育に関心をもったり、親子の会話を楽しむきっかけにさせていただけることを願っています。ホームページでも、「幼稚園の様子」を随時更新しています。是非ご覧ください。

保護者の皆様には、園生活の様子や保育内容などについて気になること、ご心配なこと、また園に伝えておきたいことなどがありましたら、ご遠慮なくどうぞ幼稚園にご相談、ご連絡ください。

Q13 親子で園生活に期待をもったり、楽しんだりしていますか。



Q14 家庭からの連絡や相談、ご意見に適切に対応するなど、地域や保護者の方と共に教育内容を充実していこうとする幼稚園の姿勢を感じますか。



幼稚園が、一人一人にとって望ましい発達を支える教育環境となるためには、それぞれの家庭や地域での過ごし方や幼稚園での生活の様子を十分に情報交換し、連携を密にすることが必須であり、親子で期待を高めながら園生活を楽しむ基盤にもなると思います。

配布させていただいた「KOJIMACHI カリキュラム」は、各時期に経験したい内容を大まかに示したものです。日々の園生活での取り組みは全てここからつながっており本園の教育の基盤となるものです。日々の具体的な教育活動の考え方、捉え方を共有させていただきながら、子どもたち一人一人が生き生きと心と体を弾ませて楽しめる園生活の充実を図ってまいりたいと思います。今後も、幼稚園教育へのご意見やご要望、ご質問などがありましたら、遠慮なく幼稚園までお伝えください。